



平成27年7月10日

## 河川における魚類のへい死の発生について (第2報)

平成27年7月8日付けで発表しました「河川における魚類のへい死の発生について」に関して、原因の調査及び水質分析を実施しておりましたが、調査結果をお知らせします。

### 1. 調査結果

#### 1) 魚のへい死数

7月8日(水)に現地状況を目視により確認した結果、約200匹の魚のへい死を確認。

#### 2) 現地で採取した水の分析結果

pH、DO、シアン化合物、六価クロム、砒素及びその化合物、農薬類(160種類)について検査した結果は別紙のとおりです。

なお、原因は特定できませんでした。

※分析機関：岡山県環境保健センター

### 2. 今後について

今後、特段の異常が見られない場合、本件で情報提供を終わります。

問 合 わ せ 先

岡山三川水質汚濁防止連絡協議会 事務局

中国地方整備局 岡山河川事務所

電話 086-223-5196 (防災情報課直通)

【担当者】 副所長(調査) 川島 明昌 (内線204)

防災情報課長 こぼたけ 小畑 哲也 (内線281)

なお、水質の分析結果に関する問い合わせ先は以下にお願いします。

岡山県環境文化部 環境管理課

電話 086-226-7301

【担当者】高橋、井戸

平成27年7月7日に加茂川で発生した魚類のへい死事象  
における河川水等の分析結果

## 1 分析結果

採水地点 項目		No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6
		採水日時	7月7日 18:00	7月7日 19:50	7月7日 20:00	7月7日 18:00	7月8日 10:25
pH		7.2	7.2	7.2	7.2	7.0	6.6
DO (mg/L)		8.3	8.2	8.2	8.0	8.5	7.5
シアン化合物 (mg/L)		検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず
六価クロム (mg/L)		<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
砒素及びその化合物 (mg/L)		<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.009
農 薬 類	トリフルミゾール ( $\mu$ g/L)	0.7	0.7	0.7	5.5	<0.1	0.8
	キャプタン ( $\mu$ g/L)	<0.1	0.3	0.3	<0.1	0.2	23
	その他農薬類 (158種類)	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず	検出せず

## 【参考】

- ・トリフルミゾールの魚類致死量（急性毒性：LC50（半数致死濃度））  
870  $\mu$ g/L（コイ）、570  $\mu$ g/L（ニジマス）
- ・キャプタンの魚類致死量  
50  $\mu$ g/L（ニジマス）

## 2 見解

水質検査の結果、魚のへい死原因を特定できる濃度の農薬及び急性毒性が考えられる重金属類は検出されなかった。

また、採水した時点では、溶存酸素量は十分であり pH はほぼ中性であるため酸素欠乏や酸・アルカリによる影響は考えられない。

採水地点

